

私からメッセージ ~ 卒業を前にして ~

小学校6年生

ねらい 今までの出会いの中で、学んだことや感じたことを振り返り、今の自分を見つめ直す。
身近な先輩の経験談を聞き、「今、わたしにできること」を考える。

気づく

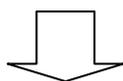
さまざまな人々との出会いを振り返ろう

さまざまな人々との出会いの中で、学んだことや感じたことを振り返る。
自分史づくりの中で聞き取った内容を思い出す。

留意点

- ・子どもの聞き取りがスムーズにできるよう家族に協力を依頼する。

総合的な学習の時間または社会科
「自分史」づくり



広げる・深める 1

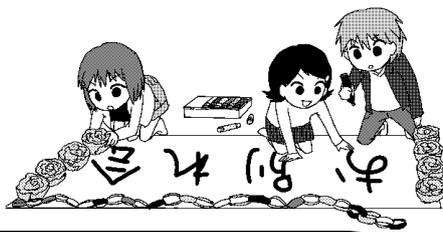
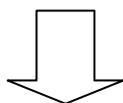
先輩から学ぼう

目標を持って活動している先輩に出会い、話を聞く。
インタビュー形式で活動について話を聞く。
(活動の内容やきっかけ、喜び、苦勞など)

留意点

- ・子どもにとってより身近に感じることができるよう工夫する。

ボランティア活動をしている先輩(子どもの年齢に近い青年が望ましい)などが考えられる。
インタビュー用紙をもとに聞き取る。



広げる・深める 2

「今の自分」について考えよう

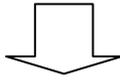
「よいところさがし」をもとに交流する。
今の自分を見つめた作文「私からメッセージ」の発表原稿を書く。

留意点

- ・自分のよさに気づいてくれている友だちがいつもいることを、掲示物等で感じられるようにする。
- ・作文の中に、中学校でやりたいこと、今まで出会った人たちへのメッセージを入れるようにする。

学級活動

「友だちのよいところを見つけて、伝えよう」
心のノート
『夢に届くためのステップがある』
国語「話す・聞く」
「スピーチ」



実践する 1

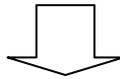
「私からメッセージ」を公表しよう

「私からメッセージ」を順に発表する。
 スピーチに対して、友だちから一言メッセージをもらう。
 家族からの卒業プレゼントの手紙「小学校を卒業するあなたへ」を各自で読む。

留意点

- ・原稿を間違えずに読むのではなく、自分の言葉で語ることの大切さを話す。
- ・話しやすい雰囲気づくりを大切にする。

小学校最後の学習参観に行く。
 「小学校を卒業するあなたへ」
 (家族からの手紙は、当日まで子どもに見せずに預かっておく。)



実践する 2

「今、わたしにできること」を実践しよう

卒業までに達成したいことを箇条書きにして掲示する。
 達成できた項目に印をつけ、達成できたことを確認する。

留意点

- ・「卒業までの目標カウントダウン」をしていく中で、自分の達成できた項目が自信につながるようにする。
- ・達成できたことや、なかなか達成できないことについて、友だちやまわりの人に話す機会を設け、互いに励まし合うことの大切さが感じられるよう工夫する。

「卒業までの目標
 カウントダウン」
 を掲示する。



【学習を進めるにあたって】

- ・本プログラムは、子どもたちの家庭状況を十分に把握したうえで、学級のすべての子どもに実施できるよう配慮することが必要である。